

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分  
 【発行日】平成 18 年 1 月 12 日 (2006.1.12)

【公開番号】特開 2000-222325 (P2000-222325A)

【公開日】平成 12 年 8 月 11 日 (2000.8.11)

【出願番号】特願 平 11-19146

【国際特許分類】

**G 0 6 F 13/00 (2006.01)**

**G 0 6 F 12/00 (2006.01)**

**G 0 6 F 15/00 (2006.01)**

【F I】

G 0 6 F 13/00 3 5 4 D

G 0 6 F 12/00 5 4 6 M

G 0 6 F 15/00 3 1 0 A

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 10 月 21 日 (2005.10.21)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ホームページを作成するためのソフトウェアを備えるクライアントならびに作成されたホームページを管理運用する手段を備えるサーバからなるシステムにおいて、

クライアントの前記ソフトウェアは、ホームページデータの作成処理を行うホームページ作成部と、前記サーバへの接続処理を行うネットワーク接続部と、前記サーバへのデータ送信処理を行うデータ送信部とを備え、

前記サーバは、前記クライアントのネットワーク接続部から受信したアカウント情報を予め記録してあるデータと照合する認証手段と、前記クライアントのデータ送信部によって送信されたデータを受信するデータ受信管理手段とを備え、

前記クライアントのネットワーク接続部が前記サーバ側の認証手段からアカウントが有効であることを示す信号を受信した後、前記クライアントのデータ送信部が、前記ホームページ作成部にて作成されたホームページデータを自動的に前記サーバのデータ受信管理手段へ送信することを特徴とするホームページ作成ならびに公開システム。

【請求項 2】

前記クライアントは、アカウント情報ならびに個人情報を含む情報をユーザに入力させるための設定入力手段をさらに備え、入力された情報を設定ファイルとしてデータ記憶部内に記録し、

前記クライアントのネットワーク接続部とデータ送信部は、それぞれ前記クライアントのデータ記憶部内の設定ファイルからアカウント情報および／または個人情報を読み込むことを特徴とする請求項 1 記載のホームページ作成ならびに公開システム。

【請求項 3】

前記サーバは、サーバのデータ記憶手段内において各ユーザのディスクスペースを自動的に割り当てる機能を有するホームページ管理手段を備えることを特徴とする請求項 1 または 2 に記載のホームページ作成ならびに公開システム。

【請求項 4】

各ユーザのディレクトリ構造をクライアント側で作成することを特徴とする請求項 1 ～

3のいずれかに記載のホームページ作成ならびに公開システム。

【請求項5】

クライアントのホームページ作成部は、

データ入力手段、データ加工および編集手段、更にCGIを呼び出すための命令を含むHTMLファイルを作成・編集するためのHTMLファイル作成・編集手段を有し、データの作成・編集、テキストの作成・編集、ならびにCGIによって得られるコンテンツの配置を統合的に行い得る請求項1～4のいずれかに記載のホームページ作成ならびに公開システム。

【請求項6】

ホームページを作成するためのクライアントならびに作成されたホームページを管理運用する手段を備えるサーバからなるシステムにおいて、クライアントに使用するものであり、

クライアントのコンピュータを、ホームページデータの作成処理を行うホームページ作成部、前記サーバへの接続処理を行うネットワーク接続部、および、前記サーバへのデータ送信処理を行うデータ送信部として機能させるとともに、

クライアントのコンピュータに、前記ネットワーク接続部がサーバ側からアカウントが有効であることを示す信号を受信した後、前記データ送信部が、前記ホームページ作成部にて作成されたホームページデータを自動的にサーバへ送信する処理を実行させるよう構成されたクライアント用ソフトウェアを記録したコンピュータ読取可能な記録媒体。

【請求項7】

前記クライアント用ソフトウェアは、アカウント情報ならびに個人情報を含む情報をユーザに入力させ、入力された情報を設定ファイルとしてクライアントのデータ記憶部内に記録する処理を、クライアントのコンピュータに実行させ、

ネットワーク接続部とデータ送信部は、それぞれ前記クライアントのデータ記憶部内の設定ファイルからアカウント情報および/または個人情報を読み込むよう構成された請求項6記載のコンピュータ読取可能な記録媒体。

【請求項8】

ホームページ作成部は、データ入力手段、データ加工および編集手段、更にCGIを呼び出すための命令を含むHTMLファイルを作成・編集するためのHTMLファイル作成・編集手段を有し、データの作成・編集、テキストの作成・編集、ならびにCGIによって得られるコンテンツの配置を統合的に行い得る請求項6または7に記載のコンピュータ読取可能な記録媒体。

【請求項9】

ホームページを作成するためのクライアントならびに作成されたホームページを管理運用する手段を備えるサーバからなるシステムにおいて、

クライアントのコンピュータを、ホームページデータの作成処理を行うホームページ作成部、前記サーバへの接続処理を行うネットワーク接続部、および、前記サーバへのデータ送信処理を行うデータ送信部として機能させるとともに、

クライアントのコンピュータに、前記ネットワーク接続部がサーバ側からアカウントが有効であることを示す信号を受信した後、前記データ送信部が、前記ホームページ作成部にて作成されたホームページデータを自動的にサーバへ送信する処理を実行させるよう構成されたクライアント用ソフトウェアを、

ネットワーク上で複数のクライアントに配信することを特徴とするホームページ作成ならびに公開システム。

【請求項10】

前記クライアント用ソフトウェアは、アカウント情報ならびに個人情報を含む情報をユーザに入力させ、入力された情報を設定ファイルとしてクライアントのデータ記憶部内に記録する処理を、クライアントのコンピュータに実行させ、

ネットワーク接続部とデータ送信部は、それぞれ前記クライアントのデータ記憶部内の設定ファイルからアカウント情報および/または個人情報を読み込むよう構成された請求

項 9 記載の ホームページ作成ならびに公開システム。

【請求項 1 1】

ホームページ作成部は、データ入力手段、データ加工および編集手段、更に C G I を呼び出すための命令を含む H T M L ファイルを作成・編集するための H T M L ファイル作成・編集手段を有し、データの作成・編集、テキストの作成・編集、ならびに C G I によって得られるコンテンツの配置を統合的に行い得る請求項 9 記載の ホームページ作成ならびに公開システム。

【請求項 1 2】

データを取り込んで、取り込んだデータおよびテキストを編集して H T M L ファイル及びデータを作成するホームページ作成手段と、ネットワークを介してサーバに接続するためのネットワーク接続手段と、作成したホームページデータを送信するためのデータ送信手段とを有し、

ネットワーク接続手段がサーバ側からアカウントが有効であることを示す信号を受信した後、前記データ送信手段が、前記ホームページ作成手段にて作成されたホームページデータを自動的にサーバへ送信するよう構成された専用端末装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 8】

【課題を解決するための手段】

前記の課題を解決するため、本発明に係るホームページ作成ならびに公開システムは、ホームページを作成するためのソフトウェアを備えるクライアントならびに作成されたホームページを管理運用する手段を備えるサーバからなるシステムにおいて、クライアントの前記ソフトウェアは、ホームページデータの作成処理を行うホームページ作成部と、前記サーバへの接続処理を行うネットワーク接続部と、前記サーバへのデータ送信処理を行うデータ送信部とを備え、前記サーバは、前記クライアントのネットワーク接続部から受信したアカウント情報を予め記録してあるデータと照合する認証手段と、前記クライアントのデータ送信部によって送信されたデータを受信するデータ受信管理手段とを備え、前記クライアントのネットワーク接続部が前記サーバ側の認証手段からアカウントが有効であることを示す信号を受信した後、前記クライアントのデータ送信部が、前記ホームページ作成部にて作成されたホームページデータを自動的に前記サーバのデータ受信管理手段へ送信することを特徴とする。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 9】

本発明のシステムにおいて、前記クライアントは、アカウント情報ならびに個人情報を含む情報をユーザに入力させるための設定入力手段をさらに備え、入力された情報を設定ファイルとしてデータ記憶部内に記録し、前記クライアントのネットワーク接続部とデータ送信部は、それぞれ前記クライアントのデータ記憶部内の設定ファイルからアカウント情報および／または個人情報を読み込むことが好ましい。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 0

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 1 0 】

前記サーバは、サーバのデータ記憶手段内において各ユーザのディスクスペースを自動的に割り当てる機能を有するホームページ管理手段を備えることが好ましい。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 1

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 1 1 】

各ユーザのディレクトリ構造をクライアント側で作成することが好ましい。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 2

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 1 2 】

クライアントのホームページ作成部は、データ入力手段、データ加工および編集手段、更に C G I を呼び出すための命令を含む H T M L ファイルを作成・編集するための H T M L ファイル作成・編集手段を有し、データの作成・編集、テキストの作成・編集、ならびに C G I によって得られるコンテンツの配置を統合的に行い得ることが好ましい。

【手続補正 7】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 3

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 1 3 】

また、本発明の別の対象は、ホームページを作成するためのクライアントならびに作成されたホームページを管理運用する手段を備えるサーバからなるシステムにおいて、クライアントに使用するものであり、クライアントのコンピュータを、ホームページデータの作成処理を行うホームページ作成部、前記サーバへの接続処理を行うネットワーク接続部、および、前記サーバへのデータ送信処理を行うデータ送信部として機能させるとともに、クライアントのコンピュータに、前記ネットワーク接続部がサーバ側からアカウントが有効であることを示す信号を受信した後、前記データ送信部が、前記ホームページ作成部にて作成されたホームページデータを自動的にサーバへ送信する処理を実行させるよう構成されたクライアント用ソフトウェアを記録したコンピュータ読取可能な記録媒体である。

【手続補正 8】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 4

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 1 4 】

前記クライアント用ソフトウェアは、アカウント情報ならびに個人情報を含む情報をユ

ユーザに入力させ、入力された情報を設定ファイルとしてクライアントのデータ記憶部に記録する処理を、クライアントのコンピュータに実行させ、ネットワーク接続部とデータ送信部は、それぞれ前記クライアントのデータ記憶部内の設定ファイルからアカウント情報および／または個人情報を読み込むよう構成し得る。

【手続補正 9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0015】

ホームページ作成部は、データ入力手段、データ加工および編集手段、更にCGIを呼び出すための命令を含むHTMLファイルを作成・編集するためのHTMLファイル作成・編集手段を有し、データの作成・編集、テキストの作成・編集、ならびにCGIによって得られるコンテンツの配置を統合的に行い得る。

【手続補正 10】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0016】

さらに本発明の別の好適な実施形態によれば、ホームページを作成するためのクライアントならびに作成されたホームページを管理運用する手段を備えるサーバからなるシステムにおいて、クライアントのコンピュータを、ホームページデータの作成処理を行うホームページ作成部、前記サーバへの接続処理を行うネットワーク接続部、および、前記サーバへのデータ送信処理を行うデータ送信部として機能させるとともに、クライアントのコンピュータに、前記ネットワーク接続部がサーバ側からアカウントが有効であることを示す信号を受信した後、前記データ送信部が、前記ホームページ作成部にて作成されたホームページデータを自動的にサーバへ送信する処理を実行させるよう構成されたクライアント用ソフトウェアを、ネットワーク上で複数のクライアントに配信することを特徴とする。

【手続補正 11】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0017

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0017】

さらに、前記のシステムにおいて、前記クライアント用ソフトウェアは、アカウント情報ならびに個人情報を含む情報をユーザに入力させ、入力された情報を設定ファイルとしてクライアントのデータ記憶部に記録する処理を、クライアントのコンピュータに実行させ、ネットワーク接続部とデータ送信部は、それぞれ前記クライアントのデータ記憶部内の設定ファイルからアカウント情報および／または個人情報を読み込むよう構成することが好ましい。

【手続補正 12】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0018

【補正方法】変更

## 【補正の内容】

## 【 0 0 1 8 】

このシステムにおいて、ホームページ作成部は、データ入力手段、データ加工および編集手段、更にＣＧＩを呼び出すための命令を含むＨＴＭＬファイルを作成・編集するためのＨＴＭＬファイル作成・編集手段を有し、データの作成・編集、テキストの作成・編集、ならびにＣＧＩによって得られるコンテンツの配置を統合的に行い得る。

## 【手続補正 1 3】

## 【補正対象書類名】明細書

## 【補正対象項目名】0 0 1 9

## 【補正方法】変更

## 【補正の内容】

## 【 0 0 1 9 】

本発明のさらに別の実施形態によれば、データを取り込んで、取り込んだデータおよびテキストを編集してＨＴＭＬファイル及びデータを作成するホームページ作成手段と、ネットワークを介してサーバに接続するためのネットワーク接続手段と、作成したホームページデータを送信するためのデータ送信手段とを有し、ネットワーク接続手段がサーバ側からアカウントが有効であることを示す信号を受信した後、前記データ送信手段が、前記ホームページ作成手段にて作成されたホームページデータを自動的にサーバへ送信する。